

# 比延小だより

西脇市立比延小学校

鼓笛御礼特別号！

令和4年12月23日

ホームページもご覧下さい <http://www.city.nishiwaki.lg.jp/hieelementaryschool/>



## ご声援ありがとうございました！

5・6年生 41名で比延小学校の今年度の鼓笛隊がスタートしました。本校伝統の鼓笛隊は、6年生が師匠となって5年生にその演奏技術を伝授するという形で受け継がれています。

昨年度より緩和されたとはいえ、今年度もコロナ感染予防に配慮した練習で活動をつないできました。本年度初めての演奏は、9月23日の運動会。澄み切った青空の下、「比延小学校校歌」、「明日があるさ」、「タッチ」の3曲をドリル演奏で披露しました。その次に、3年ぶりに開催された比也野まつりに参加させていただきました。地域の方に見ただけの機会が出来たことは、子どもたちにとって大きな励みとなりました。そして、音楽会での演奏をもって、今年度の鼓笛隊の活動は終了しました。全ての演奏を終えた子どもたちの表情は、やりきった満足感が見られました。

今年度の鼓笛隊が幕を下ろし、来年度へとバトンが受け継がれようとしています。6年生は、4年生から積み上げてきた鼓笛隊の活動を通して、弟子から師匠への立場の変化とともに、大きく成長することができました。5年生も、6年生のように鼓笛隊を引っ張っていく新しいリーダーとして、比延小学校の伝統を4年生につないでいってくれることと思います。

保護者・地域の皆様、今年度もたくさんの応援をありがとうございました。来年度の鼓笛隊も、どうぞよろしく願いいたします。

## 比延小学校鼓笛隊 今年の軌跡



師匠と弟子による練習



講師の先生による練習



西脇東中学校吹奏楽部のみなさんと



デビューに向けて練習中



運動会で初披露



比也野祭りでのパレード



今年最後のステージ 音楽会



2022年度 鼓笛隊

## 6年生の感想から

11月5日に私たち6年生の鼓笛ステージが終わりました。今、思い返せば、いろいろなことがありました。5年生、1年生のころからのあこがれ、鼓笛隊デビュー。やさしい師匠2人にていねいに教えてもらいました。自分の成長がうれしくて、何度も何度も練習しました。6年生、ついに師匠の立場。はじめは不安しかなくて、くずれてしまいそうな日もありました。でも少しずつ前向きに、弟子とともにがんばりました。5年生の時は何よりも自分の成長がうれしかったけど、今は、弟子の成長の方がうれしいです。これからも、伝統である鼓笛のバトンを次の世代、また次の世代へと受け継いでもらいたいです。

師匠になった時、弟子にどのように教えたら一番伝わりやすいのかすごく悩みました。私の師匠は、すごく分かりやすかったし、苦手なところを何回もやってくれました。私もそんな師匠になりたいと思いました。そして、師匠になって、弟子が技を覚えてくれたり、続けてできるようになったりするとすごくうれしいです。11月には、鼓笛を地域の方に見てもらって、拍手をもらえたので、弟子とがんばってよかったと思いました。

ぼくが弟子だった時、鼓笛は楽しかったです。わからない時には師匠に聞いたので良かったけれど、6年生になった時、師匠として弟子にしっかりと教えなければならないんだと思いました。そして今、5年生が師匠になれるよう努力しています。自分が5年生だった時のことを思い出します。そう思うと、鼓笛をしている時間は貴重な時間だなと思いました。もう少し鼓笛をやっていたかったです。

5年生の1学期はずっと練習をしていました。テストに受からなくて悔しくて泣いたこともあります。受かるまで、自分の部屋で練習をした思い出もあります。6年生になると、教える難しさを感じました。師匠もこんなに大変だったのかと思いました。5年生の時には重くて重くて仕方がなかった楽器が、6年生になるとそれがふつうになってきていて自分でもびっくりしました。2年間はあっという間ですぐに過ぎてしまいました。だけど、とても楽しく、いい経験でした。